



NPO日本朗読文化協会

朗読ニュース

2014 年初冬号



一般の部優勝 高梨芳子さん



学生の部優勝 飯干大嵩さん

第7回 「朗読コンクール」



第2位 大栗幸子さん



第3位 山本灯織さん



奨励賞 柳本宗春さん



奨励賞 山本寿実さん



第2位 森彩美さん



第3位 上野悠さん



奨励賞 長谷川奈々さん

第7回「朗読コンクール」



平成26年度港区文化芸術活動サポート事業助成 主催：NPO日本朗読文化協会
第7回朗読コンクール

記念撮影



審査員講評



講演 太田治子



司会 飯島晶子



赤坂区民センターホール



審査員



インタビュー



審査発表待ち

学生の部		
本選出場者	朗読作品名	作者
上野 悠	赤い魚と子供	小川 未明
飯干 大嵩	虔十公園林	宮沢 賢治
村田 沙織	フランダースの犬	菊池 寛訳
藤下 智貴	こころ	夏目 漱石
阿美 優貴	注文の多い料理店	宮沢 賢治
赤嶺 未織	飴子チョコの天使	小川 未明
石川 美波	手袋を買ひに	新美 南吉
長谷川 奈々	雪女	小泉 八雲
石田 萌	女生徒	太宰 治
森 彩美	三国志	吉川 英治

一般の部		
本選出場者	朗読作品名	作者
大栗 幸子	形	菊池 寛
山本 寿実	しんぱくの話	小川 未明
山本 灯織	ごん狐	新美 南吉
小島 香奈子	斜陽	太宰 治
浦野 典子	蜜柑	芥川 龍之介
佐野 京子	秋	芥川 龍之介
町村 千絵	夢十夜「第三夜」	夏目 漱石
植田 聖子	赤い蠟燭	新美 南吉
柳本 宗春	ピアノ	芥川 龍之介
高梨 芳子	乳母ざくら	小泉 八雲

第7回朗読コンクール概要	
●開催日	予選(音源審査) 2014年8月 本選 2014年10月19日(日)
●会場	赤坂区民センターホール
●審査員	予選 内藤和美・時村三枝子 本選 加賀美幸子・山田誠浩・児玉朗 飯田輝雄・城所ひとみ
●企画制作	宮崎弥生・中村悦子・中村宣子

本選 <10月19日(日) 10:30開演>	
10:30	開会 学生の部 審査開始
13:30	一般の部 審査開始
15:20	太田 治子氏 講演「私の好きな声」
15:55	審査結果発表・表彰式・講評
16:25	閉会

コンクールを終えて

穏やかな秋晴れの10月19日、どこか行楽地に出かけたいような日曜日でしたが、屋内でも読書の秋に相応しく、当協会主催、港区文化芸術活動サポート事業助成、第7回朗読コンクールが開催されました。

今回は、学生の部を復活させ、初めての試みであったインターネットのみでの募集にもかかわらず、海外からの応募も含め、予想を上回る参加をいただきました。出場者へのインタビューの時間を設けたのも初めてのことでした。また、舞台設営も朗読者が緊張感を解(ほぐ)して審査に挑めるようにと、明るい、快適空間のあるステージにしました。

学生、一般、いずれも各10名の本選出場者は、自分の選んだ作品を6分以内で朗読するのですが、さすが厳しい予選を勝ち抜いてきただけあり、誰が優勝しても不思議ではない歴戦の方達ばかりでした。また、ゲストとして、「私の好きな声」と題してご講演いただいた、作家の太田治子さんのお話は、ご本人の温かいお人柄が伝わってくるユーモアを交えた自然体の口調で、興味深い、わかりやすいお話で、とても好評でした。

最後の表彰式での加賀美幸子先生はじめ、審査員の先生方のご講評も太田治子氏のご感想も、私たち朗読をライフワークとする者に、とても有益なものでした。残念なのは、コンクール関係者向けの催しとはいえ、もっと多くの方にこれらのお話を聴いてほしかったと思います。せめて会員だけでも選ばれた方々の朗読と有意義なお話を聴けるこの企画に参加していただきたいものです。

最後に、出場者の皆さん、審査員の先生方、太田治子先生、皆様に感謝いたします。そして、当日お手伝い下さった会員の皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。(第7回朗読コンクール実行委員 宮崎弥生)

川村晃生先生勉強会 10月30日

10月30日”自然と生きる～古典文学に学ぶこと”というテーマで勉強会を行いました。NPO朗読文化協会では、加賀美幸子先生の古典講座で熱心に古典を勉強していますが、古典の背景の話や現代に結びつく色々なことを学びたいとの声に応えたものです。講師の慶応義塾大学名誉教授川村晃生先生は、自然破壊、自然保護という環境問題に熱心に活動しておられます。国文学ばかりでなく環境人文学という分野でも教えておられます。25年前から自分で畑をやるようになってから環境問題に関心をむけて行かれたとのこと。人間の能力を失わせるものとして車やITも嫌いでそれを実践しておられる先生のお話は迫力が感じられました。「古今和歌集」が本当に繊細な時の移り変わりで並べられていること。「徒然草」で自然と人間の関係が人生論に変わっていること。「山家集」で西行が孤独に耐えながら水の音や月の光や霞を友として歌った気持ち。「平家物語」「赤草紙」「笈の小文」を例に自然を見る細やかな心、自然と人生を重ね合わせる古典の文化が、現代社会では自然を考えなくても生きていける社会を作っているのではないか。等の内容でした。(河西和子)



蒔村教室発表会～郷音～ 10月15日



八重洲朗読会 10月18日

2014年 10月 八重洲朗読会
【第87回】

狐の嫁入り	志賀正太郎 作	鳥崎 晴雄
落葉樹	蓮城三和郎 作	古内恵美子
誰かした場所でおきなさい	渡辺 和子 作	秋山 雅子
鼓くらべ	山本龍五郎 作	五十嵐和子



ヒルズ・サロン朗読会 8月29日

ヒルズ・サロン 朗読会
Thirteenth stage
プログラム

18:00 本日の書・メニュー
～夏のダメ・小説、サウと曲後！ 朗読

19:00 朗読 & ワイン 2人
■ 佐野洋子の世界
～ エッセイと4つの物語 ～
『動物』、『シンデレラ』、『おひさまの日記』、『流石水戸』
朗読 瀧部 瑤子 稲本由美子



掲示板 会員の朗読会と活動情報 2014.12～2015.3

日付	公演名	場所	出演者名
12月10日	虹のお茶会	喫茶ローズィー	永井喜代子
12月13日	高津ファミリーコンサート	エポックなかはら(武蔵中原駅前)	秋山雅子
12月13日	金子みすゞを語る～冬の章～	フリースペース無可有(新宿3丁目)	松本由美子
12月14日	第7回朗読アラカルト	赤坂区民センター区民ホール	会員(28名)出演
12月20日	合同クリスマス朗読会	六本木ヒルズ・メイスクラブ	飯島晶子教室
12月21日	八日市場通り・石蔵音楽会	宇都宮市大谷石・石空間フォーラム	青木ひろこ
12月21日	東京の赤い雪～平和をダンスで語り継ぐ～	昭島市民会館KOTORIホール	飯島晶子
1月18日	近代(菊池寛)・現代(宮部みゆき)の大衆小説を聴く	東京都立小石川図書館	蒔村三枝子・小川弘子
1月20日	1月のお話コンサート	川崎市中野島こども文化センター	秋山雅子
1月24日	八重洲朗読会	八重洲ブックセンター	田中邦子・深澤真理子 本間恵子・飯島晶子
1月30日	ヒルズサロン朗読会	六本木ヒルズ・メイスクラブ	秋山雅子・宮内佳代子
1月31日	石山裕雅の会～平和への祈り～怒り地蔵	渋谷区伝承ホール	飯島晶子
2月11日	リーディングCafe Vol.15	BIG ONE BOOKS 鹿沼 ドトールコーヒー	青木ひろこ
3月8日	第2回チャリティ朗読会 ～琴と朗読による宮城道雄の世界～	赤坂区民センター 区民ホール	飯島晶子・河崎早春 内藤和美・蒔村三枝子
3月9日	春うららの朗読会	ティアラこうとう・小ホール	蒔村三枝子朗読教室
3月27日	第2回北新朗読会～春～	北新宿生涯学習館学習室A	未定

松田麗子の詠み想い(85歳記念リサイタル)

松森世津子



松田さんと私の出会いは8年前、近しくお話するようになったのは一葉記念館で行われた熊澤南水先生の講座です。お互い松戸市在住、NPOの講座も外部の講座もご一緒になる機会が増え、ある時来年80歳になると聞き吃驚しました。いつも控えめでご自分から話す事は少なく皆さんの話を静かに聞く方ですが、かもめのボランティアも『朗読の日』も積極的に参加され、朗読の勉強にも精力的に通い精進されています。NPOのベテランの皆様が敬愛する人格者で、60歳から朗読を始め今年85歳朗読歴25年です。

その頃に松田さんの朗読リサイタルを開きたいと思い、企画を提案しました。地域の繋がりを中心にお声掛けし、松田さんがご縁のある松戸で格式の高い喫茶店で40～50名でと思いましたが、是非にとお客様のご要望で60名までお受けしました。

多少お断りさせて頂くほどの盛況でお店の方も吃驚、朗読の魅力を解って頂けた様です。何より感動したのは松田さんの朗読「高瀬舟」の素晴らしかった事、ご主人様のご挨拶の中で「私は朗読が好きです。勿論家内はもっと好きです」と仰った事、羨ましくて胸にジーンとききました。また飯野堯子さん、市原タツ子さん、藤沼昌子さん、三人の詠み友のご協力も頂け、楽しい構成にすることが出来、朗読が初めての方からも、とても楽しいとの声を多数いただきました。大成功、大満足、ハッピーな一日でした。

松田さんより ひとこと

京都時代の師匠が「一にも二にも声」と厳しい方でした。今回マイクを使えない会場で心配でしたが、最後の高瀬舟朗読の時は気分が乗って集中でき、気持ちよく読み切ることが出来ました。企画して下さいました松森先生、応援に駆け付けて下さった松島、早川両先生に感謝しております。

「第13回朗読の日」

演出家 飯田輝雄



その後みなさん！お元気ですか？ またそろそろ来年の(第13回)「朗読の日」のことを考える季節となりました。来年も“読む人”そして“聞く人”も楽しめる・・・そんな作品がどんどん聞ける朗読会になればと思っています。

思いっきり“笑える話”思いっきり“泣ける話”・・・グループ参加で皆がいかにも楽しく読みあう作品などなど・・・皆さんから色々なアイデアが出てくるのを期待しています。

個人参加だけでなく飯田企画に参加希望の方も大募集です。

読み手の満足だけでなく、朗読が少しでも皆が楽しめるエンターテインメントの世界に入れればと思っています。来年も楽しくやりましょう！よろしく！

イベント情報<実行委員奮戦記>

ベアテ公演応援してください!!

“日本に「男女平等」の夜明けをもたらした女性の半生”

来年は戦後70年にあたります。終戦の翌年、日本の憲法が定められた時の状況も描かれている「1945年のクリスマス」を原作とし、ウィーンで生まれ、日本で幼少時を過ごし、後に米国人となった著者ベアテ・シロタ・ゴードン氏(2012年12月死去)の数奇な生い立ちと彼女の人権条項起草への情熱を伝えたいと思います。若く美しいベアテの日本との運命的なつながりが、現代の日本女性の地位向上の為にどれだけ大きな影響をもたらしたかを広く紹介し、知ってほしいと願うものです。それはまさしく日本女性にとって、「1945年のクリスマス」の、ベアテから日本女性への贈り物であり、光であったのです。“朗読とピアノとコーラスによる物語”の公演。協会主催の行事としてぜひとも成功させなくてはなりません。会員の皆様はもちろん、お一人(何人でも!)のお友達をお誘いくださるようお願い致します。(ベアテ公演 関係者一同)

●朗読とピアノで語る
『ベアテ若き日の
エポック』

日時:2015年4月18日(土)
13:00~/17:30~
19日(日)
11:00~/14:30~
会場:千代田区立
内幸町ホール
チケット:2,500円

●第7回朗読アラカルト

日時:12月14日(日)12:30~18:20
会場:港区立赤坂区民センター 区民ホール
入場無料

今日は何回目かのチラシデザインの検討会。『朗読アラカルト』の文字・色等を中心に大議論を展開、そして強力なアドバイザーが現れ、ようやく決着。その後チラシは業者ミスで5600枚の大量印刷となったので只今地元赤坂の美容室など新規チラシ配布先開拓・奮戦中!皆様のご来場お待ちしております!!

(実行委員:三上実枝子)

●第2回チャリティー朗読会

～琴と朗読による宮城道雄の世界～
日時:2015年3月8日(日)14:00~
会場:赤坂区民センター 区民ホール
チケット:2,000円

第1回チャリティー朗読会と同じく収益金は東日本大震災で親を亡くした子ども達のため「あしなが育英会震災遺児支援募金」に寄附いたします。出演を快諾いただいた生田流箏曲・学術博士 安藤政輝氏のご協力・ご提案で～琴と朗読による宮城道雄の世界～という素敵な公演企画となりました。

只今チラシ作成に全速力で疾走中!乞うご期待!

(実行委員一同)

会員情報

●2014年6月~10月下記3名の方が入会されました。(敬称略)
高橋正子、田中隆臣(学生)
須藤芙美子

お知らせ

●運営委員の交代:2年の任期満了により下記2名の方が交代となりました。
新運営委員:安倍眞壽美、関まさ子 退任:長野淳子、永井喜代子
●12月27日(土)~1月4日(日)事務局は年末年始休暇期間です。
●朗読ニュース春号次回発行予定:2015年2月13日

編集後記

●第7回朗読コンクールは大変好評だったが、会員の聴衆参加が少数で残念無念。このような勉強になる機会を何故会員は見逃すのだろうか??もったいない。
●当協会最高齢(?)の松田麗子85歳記念朗読会の想いとは「85歳で終わるのではなくこれから先一年一年を大切に、さらに積極的に朗読に精進し若い方々にも年齢にとらわれることなく朗読を続けて欲しい」
●イベント情報<実行委員奮戦記>には「是非成功させたい!」との皆様の熱き思いと動きが伝わってきました。応援しましょう!!!

朗読ニュース 2014年初冬号
発行日2014年12月5日
発行 NPO日本朗読文化協会
理事長 城所ひとみ
〒107-0052 東京都港区赤坂3-8-8
赤坂フローラルプラザビル3F
TEL:03-3584-4451
FAX:03-3584-4452
E-mail:npo-rodoku@rodoku.org
http://www.rodoku.org/

瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」



源氏物語 上原まり

瀬戸内寂聴 訳

千年前の王朝の世界へ誘います

- ◆ 空蟬・夕顔 KICG15070
- ◆ 明石・松風・薄雲 KICG15071
- ◆ 若紫(上・下) KICG15072
- ◆ 紅葉賀・花宴 KICG15073
- ◆ 葵(上・下) KICG15074
- ◆ 玉鬘(上・下) KICG15075



好評発売中

CD全6タイトル 定価・各2,000円(税込)



源氏物語

瀬戸内寂聴 訳

心と心が響きあう朗読の魅力

- ◆ 朗読・NPO日本朗読文化協会
宮崎弥生・秋山雅子・岩瀬弥永子
福田雅世・飯島晶子・安倍員壽美
坂本有子・加藤敬子・松島邦

- (Disc 1) ① 桐壺 ① 末摘花
- ② 藤壺 ② 朧月夜
- ③ 空蟬 ③ 六条の御息所
- ④ 夕顔 ④ 明石
- ⑤ 若紫 ⑤ 源氏物語の魅力

好評発売中

KICG-5068~69 CD2枚組 定価3,000円(税込)

【第42回】日本レコード大賞[企画賞]受賞作品!

昔話ふるさとへの旅

21世紀へつなげたい「ふるさとの昔話」。全国47都道府県を地元の言葉で現地録音。

全47タイトル 好評発売中 各定価¥2,000(税込)



温かく、優しく迎えてくれる「ふるさと」がいっぱいあります。

【CD全47タイトル】KICG-3181~3227 ジャケット表紙絵：鈴木ひろえ

市原悦子さんのナレーションで始まる「昔話」。

7年の歳月をかけて現地の語り手によって、生の声を現地収録いたしました。貴重な伝承文化遺産である「昔話」は、大人や子供達にとって大切な「心のふるさと」です。

7年の歳月をかけて現地で収録した全国47都道府県の「ふるさとの昔話」の数々。かつて「昔話」は、子供達への楽しみや教訓、日常生活意識を反映しながら語られて来ましたが、情報文化の発達した今日、「昔話」は大変貴重な日本の伝承文化財産となっています。このCDでは全国のそれぞれの地域に昔から伝わる「昔話」を中心に、現地の語り手によって地元の言葉で現地収録しました。大人や子供達にとっていつまでも「心のふるさと」として、今後私達の生活の中で育まれていきますことを、心から願っています。



全65タイトル好評発売中!

美しいことばと豊かな心

Roudoku Series 朗読CDシリーズ心の本棚

- 【第一弾】 CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)
- 【第二弾】 CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)
- 【第三弾】 日本の詩歌 CD全15タイトル 各¥2,000円(税込)
- 【第四弾】 名作を聴く CD全10タイトル 各¥2,000円(税込) / 2枚組各¥3,500円(税込)
- 【第五弾】 日本人のこころと品格 CD全10タイトル 各¥2,000円(税込)

詳しい資料をご希望の方は キングレコード株式会社 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 ストラテジックマーケティング本部 制作第二グループ 03-3945-2119

キングレコードの朗読CDはお近くのレコード店でお求め下さい。又は下記へ直接お申込み下さい。 ●下記によるご注文の商品の送料(¥600)はお客様のご負担となります。

フリーダイヤル 0120-340-670 インターネット <http://www.kingrecords-eshop.jp> (キングレコード・イー・ショップ) KING RECORDS *キングレコードの情報は <http://www.kingrecords.co.jp>

FAX 03-3945-9086 ハガキ 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3 キングレコード(株)内キングダイレクトアクセス行

